



地域の皆さんへ感謝をこめて

日野中学校リーダー研修会

12月5日(土)、日野中学校でリーダー研修会があり、葉牡丹とパンジーの鉢植えをされました。

この研修は地域の方との交流と地域への貢献、中学の活動等でご協力いただいている地域の皆さんへの感謝の気持ちを届けようと、日野中学校の生徒会と福祉委員会の皆さんが取り組んでおられます。西大路園芸教室(増田巨会長)から3名を講師に招き、指導いただきました。

生徒会長の岡留偉士さんは「地域の方に教えてもらいながら体験できたのが良かったです。これまでの会長たちが作った日野中学校をもとに、新しい日野中学校を創っていきたいです」と話してくれました。鉢植えは後日、町内の公共施設に配られました。



▲アドバイスをもらいながらオリジナルの鉢植えをつくりました

もちつきぺったんこ!

南比都佐公民館世代間交流もちつき大会

▼園児から肩たたきのお礼



▲「おいしいもちをつくぞ」

12月9日(水)、南比都佐公民館で南比都佐地区長寿会の皆さんと南比都佐幼稚園の園児がもちつきをしました。

始めに長寿会の皆さんがお手本でもちつきをされ、次に園児が順番にもちつき体験をしました。園児ははちまきを巻いて気合十分。周囲の声援にあわせて力強くもちつきをしました。

ついたおもちはみんなで一緒に食べました。きなこやあんこ等4つの味が用意され、食べたいものをおじいさんおばあさんに取ってもらいながら、たくさん食べていました。

高まる団員の士気

第1分団(西大路)消防ポンプ車入魂祭

日野町消防団第1分団(西大路)に新しくポンプ車が配備され、出動時の安全を祈願し12月13日(日)、西大路公民館で入魂祭が挙行されました。

これまで使用されてきたポンプ車は15年前に配備されたもので、今回の更新で最新鋭の機能を備えた車両となりました。入魂祭の後には祝賀放水が行われ、地元住民の方も見学されました。

第1分団分団長の中村誠さんは「ポンプ車を更新していただき、団員の士気はこれまでよりさらに高いものになっています。より一層消防団活動にまい進していきます」とお話しいただきました。

◀入魂祭後は地元住民の皆さんが新しいポンプ車の見学をされました



消防団員や消防団OBなど多くの方が参列されました▶



身近なできごとや旬の話題を、企画振興課秘書広報担当
☎6550(役場1階・町長懇談室)までお知らせください。
皆さんからの情報をお待ちしています!!



▲始まりと終わりに
は会場の皆さん
と全員合唱



◀各グループ工夫を
凝らしたステージ

心のハーモニー

第19回わたむき合唱祭

12月13日(日)、わたむきホール
で第19回わたむき合唱祭が開催さ
れ、町内の合唱グループ10組が大
ホールいっぱいにきれいな歌声を響
かせました。
ステージは1部と2部にわかれ、
2部は「ミュージカルア・ラ・カ
ルト」と題して、映画や舞台で有名
なミュージカル曲を発表されました。
歌の前には日野町連合青年会OB
の2人によるミュージカルの紹介
VTRが流れ、各グループが衣装
や演出を工夫して発表され、見ても
聞いても楽しいステージとなりました。

お父さん・お母さんが先生

桜谷幼稚園・保育所さくら園図書館訪問

この日は1人2冊絵本を借り、園
児は「お家でお母さんに読んでもら
う」と絵本を手に、嬉しそうにして
いました。

今回は3歳児クラスが図書館に行
きました。図書館では保護者の皆さ
んが読み聞かせをしたり、絵本を一
緒に探したり園児とふれあいまし
た。園児は「この本読んで」「次
こっち」と順番にお母さん先生に絵
本を渡して、みんなで仲良く聞いて
いました。

12月16日(水)、合同運営をして
いる桜谷幼稚園・保育所さくら園の
取り組み「お父さんお母さん先生」
が行われました。この取り組みは、
保護者が先生となり、園での子ども
達の様子を知り、学びや成長を見る
ために行われているものです。



▲お母さん先生の読み聞かせに園児は夢中

やっぱりプロはすごい!

滋賀レイクスキャラバン

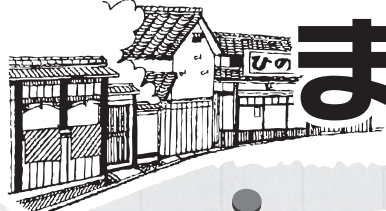
12月17日(木)、日野小学校6年
生が滋賀レイクススターズの選手2名
とコーチ1名にバスケットボールの
指導を受けました。
選手達の手本を見ながら、2人1
組でボールを使った基礎練習をした
後、クラス対抗でゲームをしました。
その後は選手、コーチの皆さんへの
質問タイム。「ダンクシュートはで
きますか」の質問には実際に披露し
てもらい、子ども達から拍手や歓声
が上がりました。
子ども達は「2mを超えている人
をはじめて見た。ダンクシュートと
か迫力があってすごかった。プロっ
てすごい」と楽しそうに話してくれ
ました。

選手と背比べ、
身長の高さにびっくり▼



◀最後はハイタッチ
でお見送り





南比都佐を力いっぱい駆け抜ける

南比都佐地区新春マラソン大会



▲家族仲良くゴールです



▲ゴールの後には豚汁が振舞われました

1月2日(土)、南比都佐公民館主催の「南比都佐地区新春マラソン大会」が開催されました。昨年は雪のため中止され、2年ぶりとなった大会には南比都佐地区の方をはじめ、里帰りしていた方等、町内外から約120名が参加しました。
コースは約3kmのチャレンジコースと約2kmのファミリーコースに分かれ、ファミリーコースは、家族揃って参加されている方も多く、皆さん笑顔でゴールしていました。

書に気持ちをこめて

子どもセミナー習字大会

西大路公民館では毎月2回、土曜日に子どもセミナー習字教室が開講されています。
毎月課題を決めて、硬筆と毛筆の書き取り練習が行われ、1月の課題は『書初め』でした。子ども達は一筆一筆真剣なまなざしでお正月に係する言葉を書き、良く書けたものは公民館に展示しました。
講師の船川淳子さんは「4月から教室が始まり、回数を重ねるごとに文字が上手に書けるようになっていくのはもちろんですが、始めたばかりのころより落ち着きが出て、姿勢良く教室に参加してくれています。子ども達の成長がとても良くわかり、楽しく授業ができています」とお話しくださいました。



▲先生に見てもらいながら丁寧に

かるたで真剣勝負

各地区公民館新春かるた大会

昨年12月と今年の1月に各地区公民館で小倉百人一首を用いた新春かるた大会が開催されました。
東桜谷公民館では1月17日(日)に東桜谷地区新春かるた大会が開催され、3人一組の団体戦がトーナメント制で行われました。子ども達は読み手の声を真剣な表情で聞き、1枚でも多く取ろうとチームで協力しながら、見つけた札をすばやく取っていました。
優勝した中之郷Aチームの前田(まえだ) 紬(つむぎ) さんは「楽しかった。自分で取れない札もチームのみんなが取ってくれてたくさん取れました」と話してくれました。
かるた大会の後にはもちつき大会も行われ、みんなであついたおもちを食べました。



▲熱戦が繰り広げられました